

キーボードの配置 ・ ローマ字入力 と かな入力

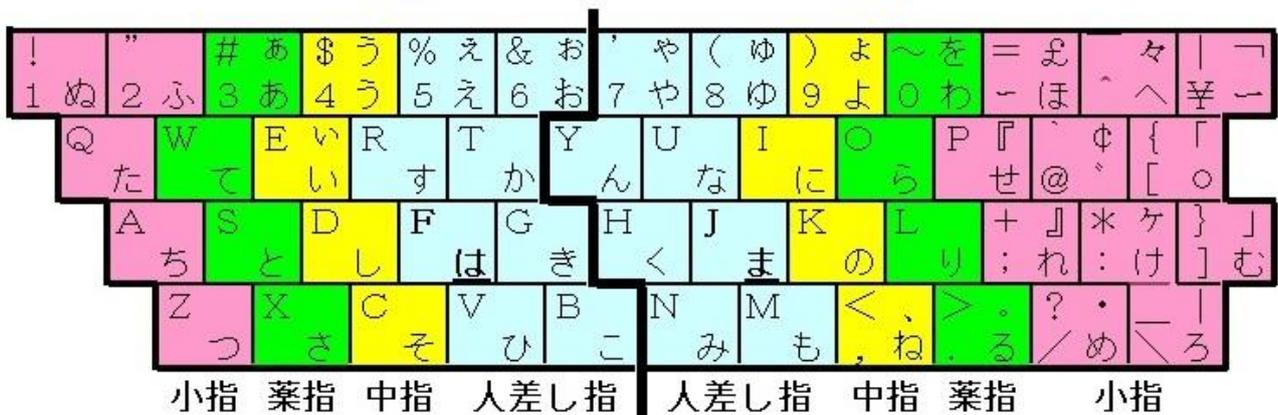


タッチタイピング（キーボードを見ないで打つ）はどうやってできるのかな？と思うかもしれません。わたしもそうでしたから・・・。

キーボードの配列を覚えて 指の使用位置を覚えることでだんだんに覚えますが・・・タイピングソフト(ゲーム的なもの)を使って覚えるのが一番抵抗がないかもしれません。わたしは特打というソフトにはまって覚えました。ネット上には無料でできるものも沢山あります。検索して自分に合うものを見つけてみるのもよいでしょう。



左手 キーボードの配置 右手



タイピングの練習をする際に どの指を使ってどのキーを打つかも覚えるとよいでしょう。使いにくい指もあるかもしれません。自分に合わせて使いやすいように変えても問題ないです

さて・・・あなたは ローマ字入力ですか？ それとも かな入力ですか？ ローマ字入力に抵抗がある という方は かな入力という手もあります どちらにもいいところとちょっと不便 というところがあります。

かな入力	ローマ字入力
<ul style="list-style-type: none"> • イメージのままローマ字になおさずに入力できる • ローマ字なら2文字で かななら1文字で入力が早い 例) か KA と か • スマホ等で50音入力に慣れた • 覚えるのに少し時間がかかるが覚えれば入力が早い • ローマ字が苦手だから・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> • ローマ字は19字を覚えれば良いがかな入力は50音を覚えなければならない • 実際には日本語と英語交じりの入力が必要となると26字に対しかな入力は50音+英字で76字覚えなないといけない • 指の移動量が少なく打つのが楽 • かな入力は最上段の文字が打ちにくい

などの感想がありました

これからローマ字入力を覚えたい ・ 苦手を平気 にしたい方にはローマ字入力をおすすめしています。

英字・かな・数字の切り替えが楽です。かな入力は切り替えや濁点、数字などでのシフトキーの組み合わせ利用も多いので慣れるまで少しいへんと考えられます。

例)

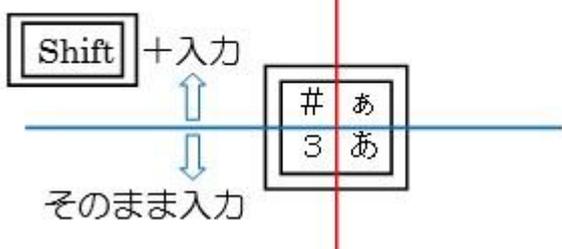
かな入力で は ば

F
は + `
@ = ば

F
は + {
[= ぱ

シフトキーの利用

ローマ字入力用 ←→ かな入力用



入力方法の切り替えはここから
かな入力・・・有効で かな入力

